



朝霞第四小だより

《学校教育目標》

かしこい子
やさしい子
たくましい子

朝霞市立朝霞第四小学校

〒351-0015

朝霞市幸町1-6-9

TEL (461) 0363

E-Mail 4shou@asaka-c.ed.jp

発行責任者 校長 内田 隆

自分の身は自分で守る

校長 内田 隆

校庭の桜は緑の葉におおわれ、松にはかわいらしい雄花と雌花が色を変えつつあります。それぞれの成長の時期をとらえて生きていることを感じます。

先日、ある児童が「カラスノエンドウの種の取り方を知っていますか?」といいながら、やってみせてくれました。校庭には教科書に掲載されている植物が多く自生しています。カラスノエンドウもその一つ。興味をもって調べるだけでなく、自分で試行錯誤しながら植物の特性を調べたのでしょう。そして調べたことを誰かに伝えたかったのだと思います。その子なりの興味関心やタイミングによって、子供は自分からどんどんと伸びていくのだと感じた出来事でした。

さて、学校では年度の初めに交通安全教室(1年)や自転車教室(4年)を実施します。1年生は学校生活が始まり、今まで以上に外出の機会が増えていることでしょう。4年生ともなれば放課後や休日には、自転車で出かけることもあるでしょう。交通事故に遭遇しないために、早い時期に交通安全・自転車教室を行います。正しいルールを知ることによって、その場に応じた正しい判断ができるようになってもらうためです。

四小学区の中には大きな国道や県道が走っています。住宅地では、歩道が十分に確保できていない状況があったり、坂が多く存在していたりします。道路状況がとても多様な場合は、自転車の整備をしっかりと行うことが安心につながります。なお埼玉県では、「埼玉県自転車の安全な利用の推進に関する条例」が改正され、自転車損害保険への加入(未成年の場合は保護者)が義務化されています。こちらも各家庭で確認していただき、適切な対応をお願いいたします。

また日本は世界の中でも自然災害の多い国です。学校では主に地震や火災に対する避難訓練(全校)を実施しています。災害はいつ起こるかわかりません。どんな災害にも対応できるような基本訓練を繰り返し実施してまいります。

子供たちの生活の中心は学校(200日8時間)のように感じますが、1年を通すと子供たちが学校で生活する時間は1日平均約4時間23分程度*になります。残り20時間ほどは家庭や地域で過ごしていることになります。

(* 24時×8時/24時×200日/365日=4.38時)

災害が起きたときは、訓練等で得た知識を使って、避難することが求められます。家族や地域の力を借りることも必要です。最終的には、自分の身は自分で守ることになるのです。

ルールやマナーを守り、自分自身の安全をどう守るか、よく考え判断できるように、事前にご家族で話し合いをしてみてください。

自転車に乗る前の合言葉

- フ**レーキはきちんと効きますか?
- タ**イヤの空気圧は適正ですか?
- ベル**はしっかり鳴りますか?
- サ**ドルの高さは体に合っていますか?
- ハ**ンドルはガタつきませんか?
反射材は付いていますか?
- ラ**イトはつきますか?